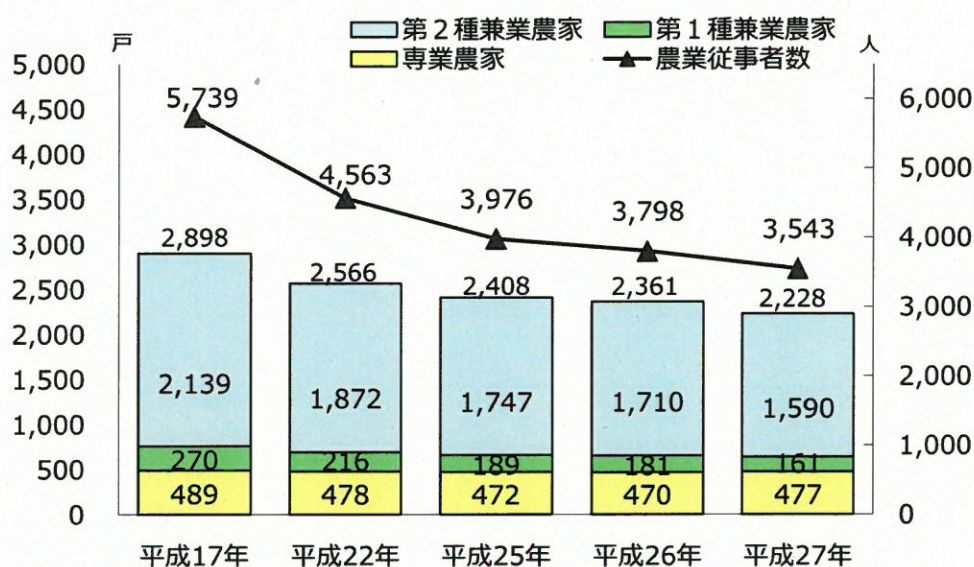


第2 福岡市農業の動向と現状

1 農業構造

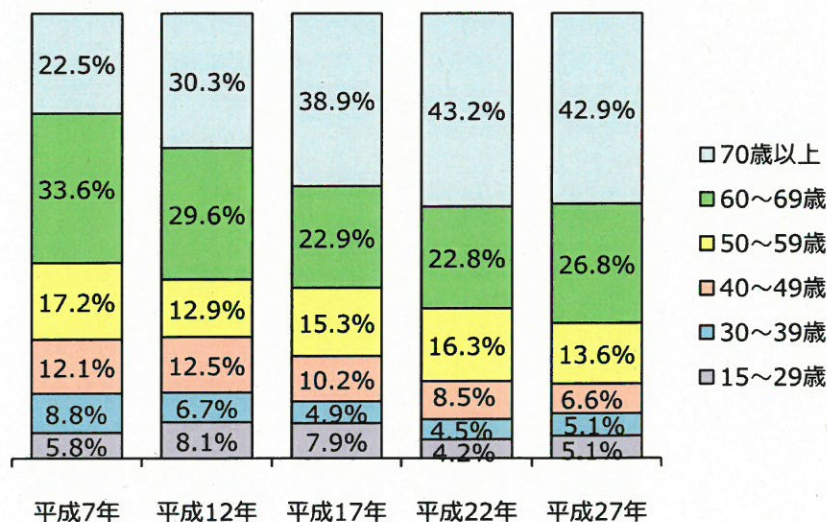
[図表1] 農家戸数, 農業従事者数



資料：福岡市農林水産統計書

※第2種兼業農家には自給的農家を含む

[図表2] 農業就業人口（販売農家）の年齢別構成比



資料：農林業センサス

[図表3] 農家人口における高齢化の対比

区分	全人口(人)	高齢者人口(人)	高齢者の割合(%)
農家人口	5,070	1,900	37.5

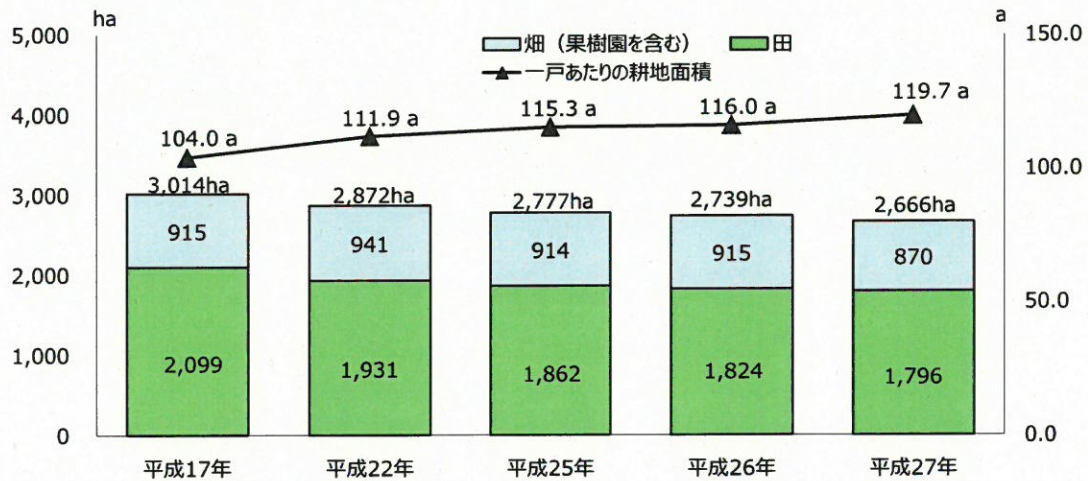
(参考)

区分	全人口(人)	高齢者人口(人)	高齢者の割合(%)
福岡市	1,486,801	294,594	19.8

資料：「農林業センサス2015」「福岡市登録人口（平成27年1月現在）」

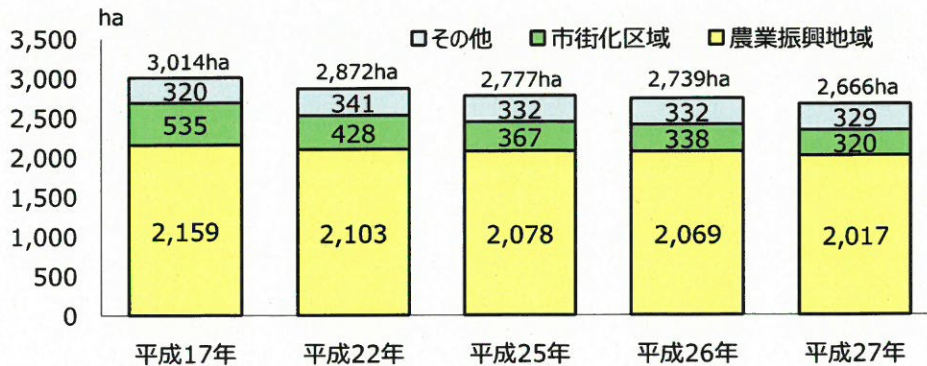
※農家人口：販売農家の世帯員数 ※高齢者：65歳以上

[図表4] 農地面積



資料：福岡市農林水産統計書，政策企画課

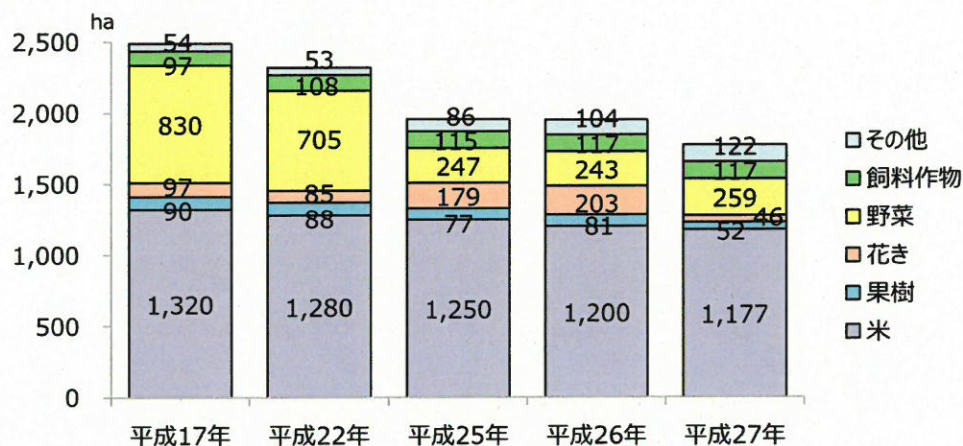
[図表5] 地域別農地面積



資料：福岡市農林水産統計書，政策企画課

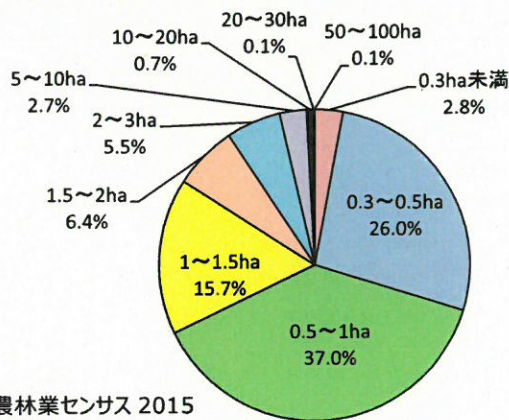
2 農業生産

〔図表 6〕 作付面積



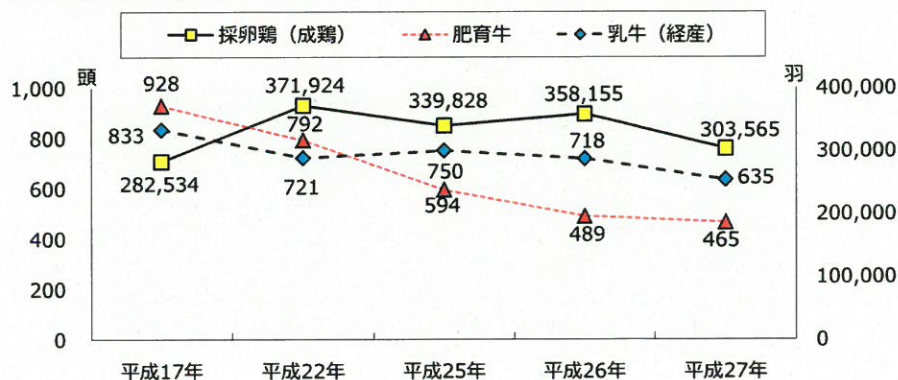
資料：福岡市農林水産統計書

〔図表 7〕 経営耕地面積規模別経営体割合



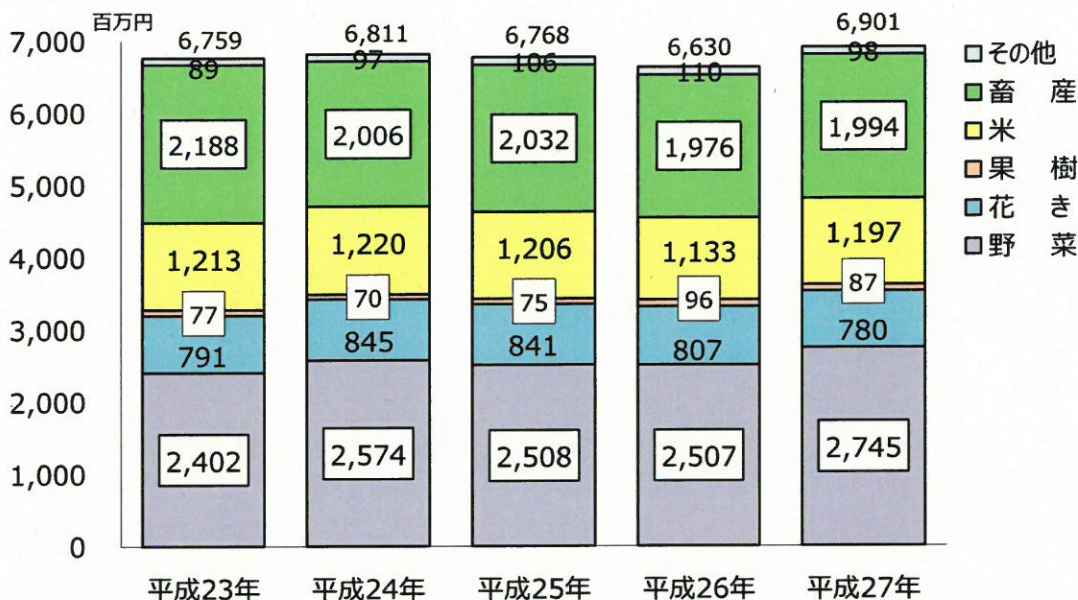
資料：農林業センサス 2015
※平成 29 年 2 月 1 日現在

〔図表 8〕 畜産飼養頭羽数



資料：福岡市農林水産統計書

〔図表9〕 農業生産額



資料：福岡市農林水産統計書

〔図表10〕 認定農業者の経営形態

(単位：経営体，%)

区分	単一経営						準単一経営						複合経営	計	前年計
	稲作	露地野菜	施設花き	施設野菜	果樹畜産等	その他	稲作+野菜	露地野菜+他	施設花き+他	施設野菜+他	果樹+他	その他			
経営体数	7	10	44	79	3	20	4	12	2	19	1	1	36	238	233
構成比 (%)	2.9	4.2	18.5	33.3	1.3	8.4	1.7	5.0	0.8	8.0	0.4	0.4	15.1	100	—

資料：農業振興課

※平成29年3月末現在

〔図表11〕 市内産主要農畜産物の市内消費量に対する比率

(単位：%)

区分	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年(概算)
野菜	7.8	7.7	8.2	8.5	8.7
果実	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7
米	6.7	6.6	6.6	6.4	6.3
牛乳・乳製品	5.0	5.1	4.8	4.3	3.6
鶏卵	28.5	26.0	23.4	22.1	21.2
牛肉	2.5	2.1	1.8	1.5	1.4
花き	22.1	25.0	24.6	25.4	37.1

資料：政策企画課

※各区分毎の比率：生産量/消費量（人口×1人当たりの消費量）ただし、生産量は「福岡市農林水産統計書」、1人当たり消費量は農林水産省「食料需給表」の国民1人・1年あたり供給数量

[図表 12] 農業協同組合の生産部会参加農家数（平成 27 年度）

(単位：人)

耕種等	部会名等	部会員数		内 訳	
				J A福岡市	J A福岡市東部
普通作	稲作	770	756	587	169
	麦作		14	14	—
野菜	いちご	396	66	41	25
	春菊		45	45	—
	ほうれん草		27	27	—
	ねぎ		10	10	—
	大根・かぶ		36	36	—
	キャベツ		20	20	—
	ブロッコリー		24	24	—
	とまと		17	17	—
	枝豆		16	16	—
	アスパラ		8	8	—
	えのき		3	3	—
	すいか		4	4	—
	小松菜		38	38	—
	水菜		11	11	—
	かつお菜		17	17	—
	その他の野菜		54	14	40
果樹	かんきつ・びわ	110	79	25	54
	ぶどう		23	12	11
	その他の果樹		8	8	—
花き	バラ	113	8	8	—
	ほおずき		9	9	—
	その他の花き		96	94	2
工芸作物	たばこ	3	3	3	—
畜産	肥育牛	6	6	6	—
合 計		1,398	1,398	1,097	301

資料：福岡市農業協同組合，福岡市東部農業共同組合

[図表 13] 市内の主な農産物直売所数と出荷農家数

(単位：直売所等・か所，出荷農家数・戸)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
直売所等	12	12	12	12	12
出荷農家数	1,028	1,065	1,025	1,027	1,031

資料：政策企画課，農業振興課

〔図表 14〕 出荷前残留農薬検査

（単位：検体）

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
野菜	68	70	67	70	66
米	15	15	15	15	15

資料：政策企画課

〔図表 15〕 エコファーマー、減農薬・減化学肥料栽培認定者数

（単位：人）

区 分	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
エコファーマー	298	284	292	164	48
ふくおかエコ農産物 認証制度認定者数	7	7	11	4	11

資料：福岡県

〔図表 16〕 環境保全型農業に取り組んでいる農家数

（単位：戸）

取り組んでいる農家数 （販売農家）	形 態 別		
	化学肥料の低減	農薬の低減	堆肥による土づくり
574	370	502	225

資料：農林業センサス 2015

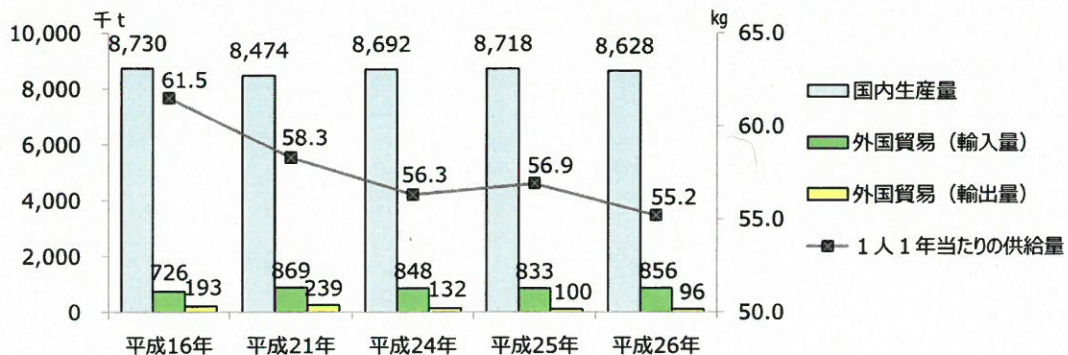
〔図表 17〕 鳥獣による農作物被害

（単位：千円）

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
被害額	136,045	105,447	88,391	71,989	57,171

資料：農業振興課

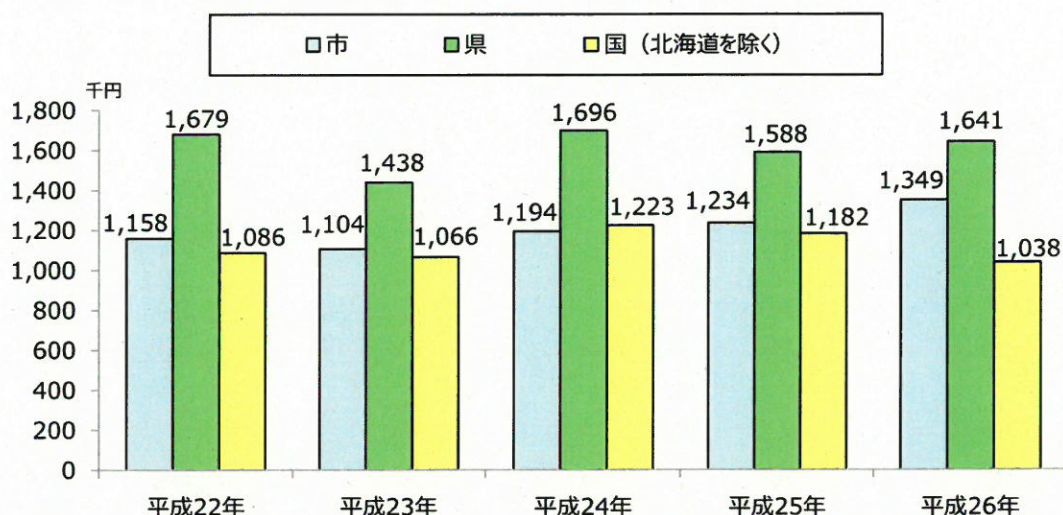
〔図表 18〕 米の需給状況



資料：農林水産省「食料需給表」

3 農家所得

[図表 19] 1世帯あたり農業所得



資料：第 62 次福岡農林水産統計年報（九州・県農業所得），農水省ホームページ（県農業所得）

※福岡市農業所得は九州の数値をもとに推計。

※農業所得には農業生産関連事業所得を含む。

4 新規就農者数等

[図表 20] 新規就農者数等

(単位：人)

区分	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
新規就農者数	12 (9)	10 (7)	14 (12)	7 (5)	11 (6)
「ふくおか農業塾」修了者等	—	19	—	12	—

資料：農業振興課

※新規就農者数 () の数値は、就農時 39 歳以下の人数

※ふくおか農業塾：「売れる野菜づくり」に重点を置いた農業講習等によって新規就農を促す取組み

(平成 21 年度開始，講習期間 2 年間)

[図表 21] 青年農業者連絡会会員数

(単位：人)

区分	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
青年農業者連絡会員数	34	37	36	35	35

資料：農業振興課

※青年農業者連絡会：概ね 30 歳以下の農業後継者で組織する団体（S 51 年発足）

5 農地等の保全・活用

〔図表 22〕 耕作放棄地面積

(単位：ha)

区分	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
復元・利用可能 ※1	34	31	29	23	22
復元・利用不可能 ※2	430	423	420	369	372
合計	464	454	449	392	394
全農地	2,832	2,796	2,777	2,739	2,666
割合 (%)	16.38%	16.24%	16.17%	14.31%	14.78%

資料：政策企画課

※1 草刈り・耕起・抜根・整地や基盤整備により耕作可能な土地

※2 農地として復元・利用不可能な土地

〔図表 23〕 用途別の農地転用面積

(面積単位：a)

区分	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
転用面積計	615	3,468	729	4,335	801	4,317	722	3,625	622	3,370
公共施設	146	827	167	780	193	852	102	338	102	483
会社・工場	133	843	191	1,728	174	1,382	220	1,585	178	1,245
住宅	336	1,798	371	1,827	434	2,083	400	1,702	342	1,642

資料：福岡市農業委員会

〔図表 24〕 利用権設定面積

(面積単位：ha)

区分	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
単年度利用権設定面積	88	68	94	60	72
利用権設定面積	313	335	349	358	376
対象農地面積	2,425	2,417	2,410	2,401	2,346
利用権設定率 (%)	12.9%	13.9%	14.5%	14.9%	16.0%

資料：政策企画課

※対象農地面積：全農地面積－市街化区域の農地面積

〔図表 25〕 生産緑地地区の指定状況

(面積単位：ha)

区分	平成10年度	平成11年度	平成12年度
指定地区数	2	4	1
指定面積	1.03	0.90	0.17

資料：政策企画課

※平成13年度以降、指定実績なし

[図表 26] 中山間地域等直接支払制度事業

(面積単位：ha)

区分	平成27年度～平成31年度	活動集落
協定締結集落数	18	栗池, 志水(2ヶ所), 舟引(2ヶ所), 谷口, 椎原(5ヶ所), 佐田, 岩立, 地頭給, 八坂, 西の中(2ヶ所), 石釜
協定農用地面積	94.1	

資料：農業振興課

[図表 27] 多面的機能支払交付金事業

(面積単位：ha)

区分	平成27年度～平成30年度	活動集落
協定締結集落数	14	長峰, 谷口, 大門・城の原, 宇田川原, 太郎丸, 元岡, 栗池1, 舟引2, 椎原3, 椎原4-1, 佐田, 西の中1, 西の中2, 石釜
協定農用地面積	293	

資料：農業振興課

[図表 28] 農業用施設再生可能エネルギー活用事業

区分	平成27年度
実施内容	電気事業法申請（経済産業省），電力需給及び接続契約（九州電力）
事業実施箇所	南区老司井堰

資料：農業施設課

6 ふれあい施設

[図表 29] 市民農園等の設置状況

(単位：か所)

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
農園数	23	24	24	24	25
区画数	1,763	1,775	1,670	1,715	1,753

資料：農業振興課

※市民農園等：福岡市市民リフレッシュ農園，福岡市市民農園，農業体験農園，JA関連農園等

[図表 30] ふれあい施設の入場者数の推移



資料：農業振興課，森林・林政課 ※油山市民の森の入場者数には自然観察の森の入場者を含む

7 農林業関連のNPOの状況

[図表 31] 県内のNPOの状況

(単位：件)

	福岡県内		農林業関連の活動が含まれているもの
	福岡市内	福岡市内	
NPO法人数	839	48	8

資料：福岡県庁ホームページ「福岡県知事認証法人一覧」 ※平成28年10月31日現在

8 農業や農地が持つ多面的機能

洪水防止機能	畦畔に囲まれている水田や水を吸収しやすい畑の土壌は雨水を一時的に貯留し、下流の河川や周辺への急激な流出を抑えています。
土砂崩壊防止機能	農業の生産活動を通じて斜面の崩壊や地すべりを未然に防いでいます。また、水田や畑は、適切な維持管理によって土壌の侵食を防止しています。
土壌侵食防止機能	
水源涵養機能	農業用水や雨水は地下に浸透し、時間をかけて河川に還元され、より深く地下に浸透した水は流域の地下水を豊かにしています。
水質浄化機能	水田や畑の水中や土中の微生物が有機物を分解し、作物が窒素を吸収するほか、微生物の働きにより窒素分を取り除き、水質を浄化します。
有機性廃棄物処理機能	水田や畑の土の中では、バクテリアなどの微生物が、家畜排せつ物や生ごみ等から作った堆肥をさらに分解し、再び農作物が養分として吸収できるようにします。
気候緩和機能	作物の蒸発散による熱吸収や水田の水面からの蒸発により気温の上昇を抑制します。
生物多様性保全機能	水田や畑の適切で持続的な管理によって、多様な動植物が存在し、豊かな生態系が維持されます。
生態系保全機能	
良好な景観の形成機能	農業の営みを通じて、自然と一体となった良好な農村の景観を形成します。
保健・レクリエーション機能	また、自然空間が人々の心身をリフレッシュさせたりレクリエーションや教育の場を提供しています。
文化の伝承機能	豊作を祈る祭事等、地域独自の文化を、農業活動を通じて伝承しています。